

わがまちの視聴覚センター

郡山市教育委員会

はじめに

本年七月一日にオープンした郡山市視聴覚センターは、めまぐるしく変化していく社会に対応し、二十一世紀をになう市民を育成するため、また「心豊かで活気あふれるまちづくり」の実現のために建設されたといつて過言でない。

日常生活における映像文化に接する時間、あるいは、映像認識の機会が多くなっていることも否めない。特に、大規模集積回路(LSI)の開発・商品化によって、映像・音声の受容は増加の一途をたどることになる。このことは、学校教育・社会教育におけるマス・メディアに対する視聴能力の育成が大切であるということになる。

換言すれば、情報社会に対応する情報選択能力・情報処理能力を育てることである。また、目標を達成するためとか、問題を解決するために、視聴覚資料を活用して、効率を高める。この過程において、創造的な思考力を育てることが出来る。

ここでは、郡山市視聴覚センター(略称 KAVC : Koriyama Audio-Visual Center)の主な教育的機能について述べる。

一 視聴覚機器・教材の提供と活用

資料室にある視聴覚機器や、フィルム教材、録音・録画教材を整備・充実

し、教育活動に提供する。有効に活用していただくため、十六ミリ映写機操作技術演習会を開催する。

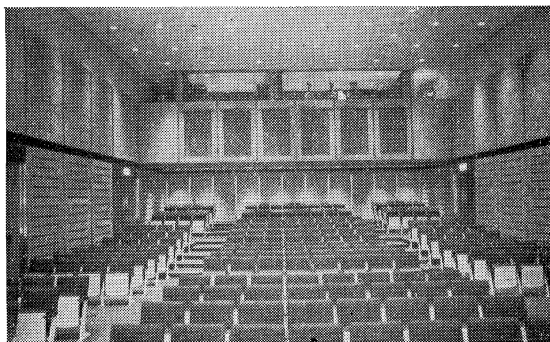
二 視聴覚資料の収集及び作成

視聴覚資料(機器・フィルム教材目録)や視聴覚教育に関する情報を収集して提供する。

特に、各種機器活用の手引き(手づくりではあるが、L・L・AN・VTR・スライド作成機三種・シート録音機器・OHPなど主要機器)を作成し配布する。

三 研修・研究活動

教育内容や方法の充実強化を図るため、計画的・自主的な研修や研究の場



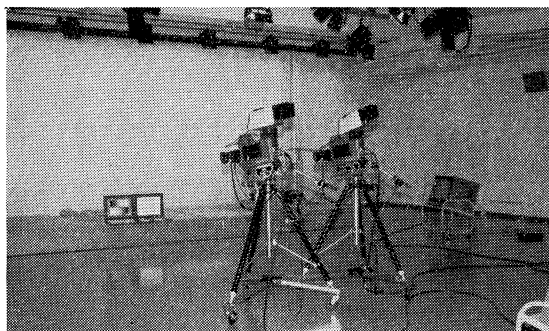
視聴覚ホール(244席)

を提供し、併せて指導者を育成する。

(1) KAVC講座・研修会

- 。十六ミリ映写機操作技術講習会
- 。八ミリ撮影技術講習会
- 。視聴覚教育主任研修講座
- 。OHP利用研修講座
- 。シート録音機器研修講座
- 。アナライザー研修講座
- 。校内放送指導者研修会
- 。映画放送利用学習方法研修会
- 。教育工学研修会
- 。英語担当教員研修会
- 。市民英会話講座(夜間)
- 。社会教育AV指導者研修会

(2) アナライザー教室の活用・九〇席



スタジオ